

NEWS

愛・地球博記念公園 まなびや 「もりの学舎」春休み特別企画

- ・開催日時：令和6年3月23日（土）24日（日）
3月30日（土）31日（日）
- ・場 所：愛・地球博記念公園（モリコロパーク）内
もりの学舎
- ・主 催：愛知県
特定非営利活動法人もりの学舎自然学校
- ・協 賛：（一社）愛知県産業資源循環協会
- ・プログラム参加者数：173名（来館者数：219名）

愛知県及び特定非営利活動法人もりの学舎自然学校では、令和6年3月23日（土）24日（日）、30日（土）31日（日）に、（一社）愛知県産業資源循環協会の協賛の下、春休み特別企画を開催しました。

開催期間の数日は雨天もありましたが、愛産協のCSR活動の一環として、一般の方に向けての環境啓発活動を実践することができました。

「あそび工房」では、えんぴつづくり（鉛筆工場で鉛筆を作る際に出た木くずを利用）、森のフォトフレームづくり（もりの学舎周辺の落ち葉、枝、木の実を利用）、光の小箱（牛乳パックにセロファンを貼り作成）をインタープリター指導の下、作成しました。

初めてえんぴつづくりを体験されたお子様は、一心不乱に時間を忘れて（ジブリパークの時間待ちで立ち寄られた）作成され、なかなか席を立たれず個性的なへびのえんぴつを作られました。

また、もりの学舎は展示方法がリニューアルされ、どんぐりの種類を分かりやすくするため、ぼうし部分



3/24（土）にご協力いただきましたインタープリターの方々
後列左から まちゃさん、かずくん、こいさん、ばばりんさん
前列左から げんこつさん、ひろさん、そうさん（名前はインタープリター名です）

やマントが手作りされ、身に付けて楽しく学べる教材展示がされていました。子ども目線で掲示物が見やすく、自然への興味が湧いてくるような亀や爬虫類の展示もあり、職員の方々の優しい思いがいっぱい詰まった館内レイアウトがなされていました。ジブリパークで大評判のモリコロパークですが、ぜひ「もりの学舎」へも足を伸ばし、自然のままの里山をお子様体験していただく機会をお願いします！



インタープリター歴17年
こいさんからのメッセージ！

私は参加者の方に四季折々の自然の不思議や、生き物の楽しい生活ぶりと感動を伝え、自然を大切にする気持ち、環境への意識啓発をお手伝いできることがやりがいです。

もっと自然に目を向けて、自然と仲良くしてくださいね！

こいさんは、環境カウンセラー、愛知県地球温暖化防止活動推進員、自然観察指導員、ビオトープ管理士等の資格を多数持たれ、生物多様性、気候変動をキーワードに各種活動へ積極的に参加されているとのことです。取材にご対応いただきありがとうございました。

